

『平安の 戦い占う 矢立杉』

矢立杉は秋田と青森の国境のシンボルです。「国典類抄」に「いにしえ津軽と比内が弓矢(戦い)の時、双方攻め込むにあたり、いくさ神へ矢を射立てたので矢立杉という」と伝えられています。

* 写真の現在の矢立杉は平成23年に植樹された3代目です。

